報道資料

CHIBA

千　葉　県

Chiba Prefectural Government

令　和　４　年　８　月　１０　日
千葉県健康福祉部児童家庭課
電話　０４３－２２３－２３５６
千葉県警察本部生活安全部少年課
電話　０４３－２０１－０１１０

「子どもの車内放置撲滅」緊急メッセージについて

夏の暑い時期を迎えると、全国では毎年のように駐車場などで車内に放置された子どもが熱中症で亡くなるという、大変痛ましい事案が後を絶ちません。

本県においても、昨年、１人が尊い命を落としていますが、その後も車内から子どもが救出される事案が複数発生しています。

このため、県と県警では、知事と警察本部長の連名により、県民向けの「子どもの車内放置撲滅」緊急メッセージを発出し、子どもの車内放置防止に向けた呼びかけを行います。

１　緊急メッセージの要旨（全文は別添のとおり）

・　夏の暑い時期の車内の温度は、急上昇するため、体温調節機能が未熟な子どもは、短時間でも熱中症の危険があります。子どもを車内に乗せたままその場を離れることは決してしないでください。

・　子どもを車内に置き去りにすることは、児童虐待（ネグレクト）にあたります。

・　車内に置き去りにされている子どもを見つけたら躊躇なく警察等へ通報してください。

２　緊急メッセージに関連した取組

○　「ＳＴＯＰ！オキザリスるなー」【県警本部】

・　関係団体代表者（千葉県遊技業協同組合・千葉県流通商防犯協力会・千葉県警備業協会）に対し、注意喚起用啓発グッズのポップアップ「ＳＴＯＰ！オキザリスるなー」の紹介、広報用デジタルサイネージの上映、着ぐるみを使用した車内放置事案の実演等を行った。

・　ぱちんこ店において、ポップアップを設置するとともに、駐車場における従業員との合同パトロールを実施し、子どもの車内放置防止を呼び掛けた。

○　ＳＮＳ等での周知【千葉県】

・　県のＨＰやTwitter 等で県民に注意喚起を行った。

３　今後の取組

市町村、民間企業や県民等に対し、緊急メッセージの内容を広め、子どもの車内放置防止に向けた呼びかけを行う。

［取組の例］

○　県立施設における来場者への呼びかけ、駐車場のパトロールの実施。

○　市町村や県内企業等への協力依頼。

＜千葉県ホームページ＞

https://www.pref.chiba.lg.jp/jika/press/2022/syanaihouti-bokumetu.html